



千葉県鎌ヶ谷市の連続立体交差事業および 駅周辺のまちづくりを視察しました

まちづくり連絡会では、10月29日(木)に千葉県鎌ヶ谷市にある新京成線新鎌ヶ谷駅周辺および東武野田線鎌ヶ谷駅周辺の視察を行いました。

当日は、高架化工事をきっかけに民間主導で共同化^{※2}を行ったことや、駅前広場の維持管理をNPO法人^{※3}が主体となって地域で行っていることなど、今後の竹ノ塚駅周辺のまちづくりを考えていくうえで参考になるお話を聞くことができました。



新鎌ヶ谷駅付近高架化工事の様子



共同化により建設された建物
鎌ヶ谷駅東口駅前広場の様子

※2 共同化とは複数の地権者で土地・建物の共同利用を図って建替えをすることをいいます。

※3 NPO(Non Profit Organization)法人とは、ボランティア活動などの社会貢献活動を行う、営利を目的としない法人のことをいいます。

視察参加者の主なご意見、ご感想を紹介します。

- 駅前の再開発の難しさを実感した。行政と地域住民が一体となり、取り組む必要がある。
- まちの人々にまちづくりについて関心を持ってもらうためにさらなるPRが必要である。
- 鎌ヶ谷駅東口は、ゴミや放置自転車が少なくすばらしかった。
- 駅前広場や道路等が広くてうらやましかった。

お問い合わせ先 竹ノ塚駅周辺のまちづくりや鉄道立体化についてのご意見・ご要望等は下記までお願いします。

足立区都市整備部 鉄道立体推進室 竹ノ塚整備推進課 担当：志田野、小川、古賀
〒120-8510 足立区中央本町1-17-1 足立区役所南館4階
TEL 03-3880-5250 FAX 03-3880-5605 E-Mail t-rittai@city.adachi.tokyo.jp

竹ノ塚駅周辺地区まちづくりニュース

2010年(平成22年)1月発行 第10号



竹ノ塚駅西口駅前地区において、まちづくり に関する意向調査を行いました

竹ノ塚駅西口には、平成6年に「(竹ノ塚駅西口地区)地区計画^{※1}」が策定されています。この地区計画区域のうち、南地区では、再開発事業により平成17年にエミエルトワー竹ノ塚が完成していますが、駅前地区では、これから鉄道高架化に合わせて駅前広場等の整備を進めることとなります。

そこで、今回、大きな変化が想定される駅前地区の地権者の皆様に、まちづくりに関して、どのようなご意見をお持ちなのか意向調査を行いました。

今後は、これらのご意見を参考にして、竹ノ塚駅周辺のまちづくりに取り組んでいきます。また、他の地域にお住まいの皆様にもアンケート調査等を行い、より多くのご意見をお伺いして、地区の将来像である「鉄道高架化によるにぎわいの創出と緑豊かな安心して住めるまち」の実現を目指していきます。

※1 地区計画とは、まちづくりの目標を実現するために、地区の将来像、土地利用、公共施設、建築物等の整備に関する詳細な計画を法的に制度化したものです。

◇ 主なご意見

- 開かずの踏切が不便なので高架化を早く進めてほしい。
- 条件にもよるが、再開発や共同化を行うのであれば協力する。
- 再開発や高層化をするよりも、自分の土地は所有し続けたい。
- 用地が買収されるのであれば代替地がほしい。
- 日暮里・舎人ライナーの開通で、駐輪場利用者が減少し経営が不安である。
- 22時以降は暗く人通りも少ないため、治安を良くしてほしい。
- にぎわい創出のために高架下を有効に利用してほしい。

(竹ノ塚駅西口地区)地区計画区域

